

中部ニュース

シネスコ版

中日ニュース no 184

名物ニュース no 343

アーチェリー no 171

38.10.11

No. 508

スポーツ

一、全日本ソ連を破る

—— 日、ソ バレー ボール

日、ソ、チェコ親善バレー ボール大会は、去る六日広島県立体育館で行われました。

この日、国際色豊かな開会式について、男子チーム、日本対ソ連の試合が行われました。

特に男子は欧州遠征したいわば日本ナショナルチームだけに、この一戦始終好調な試合運び。

結局、日本は昨年度世界選手権優勝のソ連をストレートで破るという輝やかしい金星をあげました。

一、押売り撃退法？

—— 東京

東京郊外の屋下がり。

突然現われ出たこの男。どうも悪名高い押売りのようです。困りはてたのは一家の留守をあずかる奥様方。しかしご心配ご無用。

一步後退を見せかけて防犯ベルを。たちまちバトカーがかけつけるというスピーディな捕物。

だが何んの事はない、この男もともと刑事さん。
これは秋の防犯週間にちなんだ一コマでした。

アイモ風土記

一、馬市のゆくえ

—— 福島県白河市

日本三大馬市の町としてしられた福島県白河市。

毎年秋になるとこの町へ数百頭の馬が集められ、盛大な馬市が開かれてきました。

しかし近年は衰退するばかりで今年は五十頭たらず。名物の馬市も昔の面影を伺うことができません。

この地は江戸時代に名藩主松平定信（白河楽翁）を立て大いに発展。

ことに殖産興業と城下町発展策をかねて行つた馬市が成功して全国有数ものとなつたのです。

しかし戦後は農業経営の発展と共に馬が農業からしめだされるようになり馬市もこの数年来衰退の一途をたどってきたのです。

たんせいこめて育だてあげた馬も食用にされるばかり。

市のセリが終り手放し難い思いをしながら馬と別れる飼主の様子は衰退する馬市の悲劇の象徴ともいえましょう。

361回

119回

114回

1-94回

製作配給 東京中日新聞 中部日本ニュース映画社